

令和6年能登半島地震における京都府等の支援状況（第1報）

令和6年1月5日14時
京都府災害支援対策本部

令和6年1月1日16時10分頃に石川県能登地方で発生したマグニチュード7.6の地震に対して、発生直後から支援を行ってきたところであり、1月4日12時には京都府災害支援対策本部を設置し、下記の支援活動を実施しております。

記

1 京都府の対応状況

＜物的支援＞

○備蓄物資支援

- ・府備蓄物資（飲料水50箱、毛布60箱、子ども用おむつ17箱、大人用おむつ2箱、生理用品3箱、粉ミルク2箱、哺乳瓶5箱、離乳食15箱）を石川県へ海路輸送（1月2日12:00）

※舞鶴市の支援物資とあわせて、舞鶴港から海上自衛隊多用途支援艦「ひうち」により輸送

＜人的支援＞

○対口支援先へのリエゾン派遣

- ・関西広域連合として決定した、京都府の対口支援先である七尾市に職員2名を派遣（活動期間：1月5日～当分の間）

○DMAT（災害派遣医療チーム）

- ・厚労省から派遣要請を受け（1月3日）、第1班として9チーム（9病院）から石川県立中央病院へ派遣し、現地で支援活動中（活動期間：1/4～1/7の予定）

＜その他＞

○義援金の受付

- ・義援金の受付開始（1月5日～）

○府営住宅の提供

- ・被災者の生活支援として、府営住宅を一定期間無償で20戸提供（1月5日～）

2 市町村の対応状況

○京都市

- ・非常食:2,400食、飲料水(490ml):72,000本、毛布:200枚、簡易トイレ:600個、子ども用おむつ約3,000枚、大人用おむつ:約17,000枚、その他（1月5日）
- ・被災地への応急給水活動：給水車1台、作業員等3台、職員12名を派遣（1月4日）
- ・被災者の生活支援として、市営住宅を一定期間無償で20戸提供（1月5日～）
- ・義援金の受付開始（1月4日～）

○舞鶴市

- ・飲料水(500ml):432本、毛布:200枚（1月2日）
- ・ベビーフード:96食、袋入非常食パン:216食、液体ミルク:216本、トイレ袋:2,000袋、乳幼児用おむつ:708枚、大人用おむつ:80枚、泡ハンドソープ:12個、簡易トイレ:20基（1月4日）

○亀岡市

- ・ビスケット缶:200缶、飲料水(2ℓ):240本、トイレトペーパー:120巻、毛布:300枚、乳幼児用おむつ:480枚、生理用品:1,065枚、その他(1月2日)

○京丹後市

- ・飲料水(500ml):2,400本、白粥:750食、毛布:250枚、子ども用おむつ:1,168枚、生理用品:512枚、粉ミルク:10缶、哺乳瓶:40本(1月5日)

3 関係機関の対応状況

○広域緊急援助隊：京都府警察本部

- ・緊急事態対策室(13名体制)を設置(1月1日18:20)
- ・府警へリ富山空港へ出発(1月1日18:24→現在京都府へ帰還済)
97名が石川県内で捜索活動等を実施中
- ・広域緊急援助隊(刑事部隊)12名が活動実施(1月5日)

○緊急消防援助隊

- ・指揮支援隊を奥能登消防本部へ派遣(1月1日18:35)
- ・航空小隊1隊(主に救急を想定)を同消防本部へ派遣(1月2日14:10)
- ・第1陣(39隊144名)が出動(1月1日19:25)
- ・第2陣(43隊150名)が出動(1月4日9:00)
- ・第3陣(43隊155名)が出動予定(1月7日9:00)

○全国知事会

- ・三重県(中部圏ブロック幹事)が先遣隊を派遣(1月2日)
- ・緊急広域支援対策本部を設置(1月2日14:00)

○関西広域連合

- ・現地に職員派遣済(1月2日)
- ・災害対策支援本部設置(1月2日13:00)
- ・令和6年能登半島地震災害対策支援本部会議を開催(1月4日11:00)
- ・令和6年能登半島地震に係る参与会議を開催(1月4日15:00)